

学校だより

四日市立八郷小学校発
平成23年7月19発行

《 No.9 》

【夏休みを迎えるにあたり】

いよいよ、明日で1学期の終了です。子どもたちが元気に登校し、しっかりと学習できたことは、保護者の皆様のご指導とご支援があったからと思います。ありがとうございました。

さて、40日におよぶ長期の休業日が始まります。子どもたちには、生活リズムを崩さず、安全で充実した日を過ごしてほしいと思っています。そのため、終業式では次のような話をしたいと考えています。



① まずは「安全」第一

7月に入り、全学級で、交通安全についての授業を行いました。特に子どもたちの交通事故で多いのが「自転車での飛び出し」です。学校に来るとき、遊びに行くとき、「一旦停止」と「一列での走行」を守り、安全な乗り方について指導を行いました。ご家庭でも、自転車の故障しているところがないか、乗り方についてのご指導をお願いします。



② 家族の一員としての「お手伝い」

「家族の一員としての自覚を『お手伝い』を通して育てる」活動は、昨年度、学校家庭協働部会を中心に、学級懇談会のテーマにあげていただいたり、アンケートをお願いしたりしてきました。今年度も、長期の休業中、継続して、また、自ら見つけた「お手伝い」に取組んでほしいと願っています。そして、子どもたちの頑張りに対しては、物やお金ではなく、感謝の気持ちで応えていただければと思います。

③ しっかり「学習」

昨年度の「家庭学習の手引き」に対するアンケートの中で、子どもたちが夏季休業中の学習の要望としてあげていた、「相談できる人がほしい」「学校の特別教室を使いたい」という要望に答える意味で、「学習相談日」を全学年設定しました。日時は学年通信に記載されていますので、有効に活用できるよう、ご家庭でも声をかけていただければと思います。



④ 地域の活動に積極的に「参加」

この夏休み、地区ごとに様々な祭りや活動、育成会活動、PTA活動などいろいろな行事が計画されていると思います。これらの行事に積極的に参加することで、「地域の人々に学ぶ」機会としてほしいと考えています。伝統的な行事を支えてくれた人、自分たちのために行事を計画してくれた人に感謝の気持ちと地域の人々の願いを受け止める子どもたちであってほしいと思います。



《 4つの話の意図 》

例年のように、終業式にこの4つの話を子どもたちにしています。その意図は、八郷小の子どもたちの「弱み」の改善を図りたいからです。

- ① 自分を大切に思う気持ち（自己肯定感）が低い。
- ② 自ら進んで何かに取り組もう、社会の役に立つ人になろうという気持ちが弱い。
- ③ 地域の活動、出来事に関心が低い。

多くのよさを持つ八郷小の子どもたちですが、上記のような弱点が子どもたちのアンケートから見えてきます。これら弱点の克服を家庭と地域と学校がいっしょになって行い、学校本来の目的である「学力の向上」「豊かな人間性の育成」を図り、その結果として、町づくり、地域の活性化につなげていきたいと考えているからです。よろしくご支援とご協力をお願いします。

裏面に続きます

【児童会の東日本大震災への支援 その2】



ベルマーク収集に児童会も取り組むということで大震災への支援を始めています。その活動の中で、紙パックの中で、「テトラパック」の印のある容器を集めることが児童会の子もたちが中心になって活動しています。

テトラパックの印のある容器に、学校給食で飲んでいる牛乳も含まれていることから、今まで牛乳業者に引き取っていただいていた回収を、牛乳業者や教育委員会の許可を得て、ベルマークとして集めることになりました。

各学級で広げ・洗い・乾かしたパックを、インクカートリッジの回収場所に運んだパックを、児童会役員が専用の回収箱に詰めなおします。

点数は、10kg = 1000点です。

1個の牛乳パックが約7g、全校では、1日 = 3.5kgになり、2.5日で10kgになります。

写真は、第1回目の詰めなおし作業の様子です。これからも、この作業を続けていく予定です。

児童会役員は、終業式にも全校児童に向けて、夏休み中のベルマーク回収活動の取組みを呼びかけていく予定です。

《自由研究を取組むために》

連絡表渡しのときに、見られた保護者の方もあったかと思いますが、昨年度本校を代表して出品された「自由研究」を児童昇降口に展示しています。

この夏休みに自由研究を取組む子どもたちの参考にしてもらうため展示しています。自由研究でまず悩むのはテーマを決めることです。そして、どのようにまとめるかということです。

社会科の研究、科学的な研究、新聞スクラップなど、身近なところあるテーマを研究していることが良くわかります。参考になればと思います。

また、今年度初めて設定しました「学習相談日」に、担任の先生に相談したり、図書館の開館日に図書館司書の先生に相談したりして、自分にとって満足のいく自由研究が完成できればと思います。



＜昨年度の出品された自由研究＞

《携帯電話の安全教室》



6年生が例年実施していますが、「携帯電話」の安全教室が今年も開かれました。講師として、NTTドコモのドコモサービス東海から、「あんしんインストラクター」の方2名に来ていただきました。

学校に携帯電話を持ってくることは原則禁止にしていますが、下校後の子どもたちが所持している姿をよく見ます。これからも持つ子は増加することと思います。そのため、今の段階で、「マナー」「ルール」「モラル」の指導をしていただきました。特に、「迷惑メール」や「携帯を使った」いじめの被害者・加害者にならないために、大切な学習であると考えています。保護者の皆さんからも学習の様子を聞いていただければと思います。